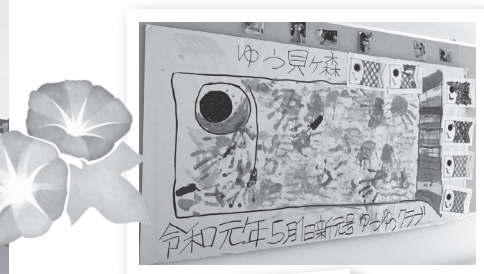


みんなのわ

- 編集:「みんなのわ」編集委員会
- 配布地域: 国見・八幡小学校区、木町周辺
- 発行: 全国コミュニティライフサポートセンター (CLC)
- 発行日: 2019年6月25日 部数 2,000 部

社会福祉法人つるがや福祉会 ゆう貝ヶ森



今回は4月8日に旧貝ヶ森小学校プール跡地に開所した障害者生活介護施設「ゆう貝ヶ森」にお伺いしました。生活介護事業所とは、主に昼間に、入浴・排せつ・食事等の介護、調理・洗濯・掃除等の家事、生活等に関する相談・助言、その他の必要な日常生活上の支援、創作的活動・生産活動の機会の提供のほか、身体機能や生活能力の向上のために必要な援助を行う施設です。

お話を聞かせて頂いたのは、同施設を運営する社会福祉法人つるがや福祉会サービス管理責任者の伊藤純一さんです。

つるがや福祉会は、仙台市が運営してきた知的障害者通所授産施設「仙台市つるがや福祉作業所」を民営化(2006年6月)する方針を打ち出したのを機に、「つるがや福祉作業所保護者会」によって設立され、宮城野区鶴ヶ谷で生活介護・就労継続支援B型・短期入所・グループホーム・障害者(児)の相談支援等を行ってきました。

今回仙台市が2015年に閉校した貝ヶ森小学校プール跡地に、障害者の生活介護施設の整備を進め、知的障害のある方の高齢化や重度化などから、新たに生活介護事業所の必要性を考えていた同法人が応募し、開

所に至りました。

ゆう貝ヶ森に通われている利用者の方は、知的障害のある方で主に青葉区内から通われている方が多く、定員は20人です。取材に伺った日は16の方が利用されており、思い思いに創作活動やリハビリなどをされ、施設内の雰囲気がとても明るかったです。

開所して間もないですが、今後は地域の方との交流にも力を入れていきたいというお話がありました。地域の中に、障害のある方や施設があるのが当たり前と思われるように、例えば知的障害について理解してもらう勉強会や、地域の方が作った作品を展示したり、地域の方に気軽に立ち寄ってお茶を飲んでいただけるようなカフェにも取り組んでいくそうです。

利用者や職員の皆さんが明るく楽しく、地域とも積極的に交流を深めていこうとされており、今後地域になくてはならない、そんな施設だと思いました。

DATA

社会福祉法人 仙台つるがや福祉会 ゆう貝ヶ森
仙台市青葉区貝ヶ森5丁目6-10
TEL: 022-341-2257
FAX: 022-341-2258

編集委員会
連絡先

国見・千代田のより処「ひなたぼっこ」

〒981-0936 仙台市青葉区千代田町 1-13

TEL 022-343-1340 FAX 022-301-8821

<http://www.clc-japan.com/hinatabokko/>

* バックナンバーをご希望の方はお問い合わせください。





電子ピアノのやさしい音色で、「ハナミズキ」などの耳なじみのある楽曲が奏でられる



国見地域包括支援センターの大西さんの話に真剣に耳を傾ける参加者



開催日には、弥勒院入回廊に立てられた看板が目印に



2階和室の出入り口には、特設の相談・情報コーナーが設けられている

八幡和カフェ



「八幡和カフェ」は、お寺の和やかな雰囲気の中で月一回開かれている、認知症カフェです。電子ピアノの生演奏を BGM に、お茶を飲みながら、参加者同士でいろいろな話をしたり、介護や医療などの専門職に相談ができます。また講話を設けているため、認知症や生活に役立つ情報を学べます。認知症の当事者やそのご家族のほか、八幡地区内外にお住まいのどなたでも参加することができます。

東北大学病院から大崎八幡宮に続く大通り沿い、デリーヤマザキ斜め向かいの弥勒院 2 階和室が会場です。落ち着いた雰囲気のなか、今回は 20 人ほどの参加者や地域包括支援センターの職員、専門職などがテーブルごとに談笑していました。

5 月は、「消費者被害や特殊詐欺の現状」をテーマに、国見地域包括支援センターの社会福祉士の大西修平さんによる講話がありました。

「民事訴訟最終告知のお知らせ」など架空のハガキが届く特殊詐欺や不当な修理費を請求する住宅リフォーム詐欺、「今より安くなる」と嘘づくインターネットの回線変更の詐欺、「役所です。お金が戻るので ATM に行ってください」などと電話がかかってくる還付金詐欺などが紹介されていました。こうした知識をもつことが、防犯意識につながります。

講話のなかで「鎌倉時代からあった」と、家にあるものを買ひ叩く「押し買い」を紹介すると、参加者も思わず笑ってしまいます。最近では、「令和詐欺」なるものも出ていて、「元号が変わるので、銀行の手続きが必要にな

る」と、口座番号を聞く電話などがかかってくるそうです。

対処法として、相手を家に上げないこと、その場で判断せずに時間をおくこと、誰かに相談することが大事だと言います。個人情報をお教えしないことや家族間で約束事をつくっておくことも有効な対策です。最後に、「認知症の方で判断が難しいような場合は、留守電にしておくなど、家族間でできることを工夫しておくことも大切です」と結んで、講話は終わりました。

このように、毎回とても役立つ話が聞けて、直接質問や相談もできます。参加者からは、「ここに来て、いろいろなことを知ることができ、すごくよかった」「気軽にお茶を飲む感覚で来られる」と好評で、リピーターも少しずつ増えてきました。参加無料で、事前予約や名前や住所などの記入も要りませんので、ぜひ足を運んでみてください。

八幡地区の住民の皆さんが、八幡地区の各地域団体や国見地域包括支援センターの協力も得て、自分たちの地域のためにと始めた八幡和カフェは、今年で 3 年目を迎えます。運営者の一人は、「誰もが足を運べる、八幡の居場所になってもらえたら」と思いを話してくれました。

DATA

開催場所：弥勒院（仙台市青葉区八幡1-4-19）

開催日：月一回（次回開催：7月18日）※詳しくは4頁をご覧ください
問い合わせ：022-727-8923（国見地域包括支援センター）

主催：八幡和カフェ

共催：八幡地区町内連合会、八幡地区民生委員児童委員協議会、八幡地区社会福祉協議会、八幡赤十字奉仕団、国見地域包括支援センター

ベーグル&クッキー tumugi

今回は三条町にあるベーグルとクッキーのお店を紹介
します。以前取り上げさせて頂いた「彩り酒場こうじ」
さんの隣に今年の5月に新しくオープンしました。この辺
りではあまり見かけない「ベーグル」を取り扱っている
お店です。オープンしたてということもあり、お忙しい
中ではあったのですが店主の池田和美さんにお話を伺い
ました。

「いつか自分のお店を持てたら」と思いパン屋さん、
ケーキ屋さんで15年間働いてきた池田さん。その経験を
活かし、現在の場所にベーグル&クッキーtumugiを開き
ました。お店を開くまでの長い道のりの中には結婚、子
育てと仕事に家庭に奮闘したといいます。当時は職場の
人や家族に助けていただき、今も応援してもらっている
と笑顔でお話してくださいました。

ベーグル&クッキーtumugiでは作成から販売までを池
田さん自らが一人で行っています。プレーン、クルミ&
レーズン、チョコレート、クランベリー&クリームチー
ズなどさまざまな種類のベーグルが販売されています。
tumugiのベーグルとクッキーは「普段から食べるものな
のでなるべく体に優しくしたい」という池田さんの思い
が詰まっています。ベーグルは国産小麦を使っており、
もちりとした食感が特徴です。そのまま食べるのも良



いのですが、軽く焼くと皮が香ばしく、より小麦の風
味が感じられます。クッキーは余計なものは入れず、
甘さ控えめに作られているのでティータイムのお供に
良い一品です。

まだまだはじまったばかりのお店です。これから新
作や季節の商品なども考え中とのことなのでみなさま
ぜひ、足を運んで自分の好きな一品を見つけてみてく
ださい。

DATA

ベーグル&クッキー tumugi
〒981-0935 仙台市青葉区三条町12-3-102
TEL・FAX 022-346-6121 駐車場なし
OPEN 11:00~18:00
定休日 月曜日(祝日の場合は営業、翌日休み)・第2第4日曜日

ひなたごはん

6月8日(土)

今月のひなたごはんは江戸カラ
クリの工作を子ども達と楽しくつ
くりました。子どもたちの試行錯
誤している真剣な姿がほほえまし
く、さまざまな個性あふれる作品が出来上がり、作品を何度
も繰り返し見せてくれました。

昼食は、焼きそばでした。今回は屋台の出店のように演出
し、子ども達と一緒に焼きそばをすることで料理の楽しさを
体感してもらいました。本物の屋台で焼きそばを作っている
かのようなリアルなお祭り気分をちょっと早めに体験しても
らい、楽しく過ごすことができました。



次のひなたごはん

7月13日(土)

*参加費 子ども(中学生以下)300円 大人500円

詳しくはひなたぼっこまでお問い合わせください。(予約不要)
TEL 022-343-1340

ひなたのさろん



5月17日(金)

地域の方からの要望で、打ち合わせを
重ねて今回ひなたのさろんを開くことにな
りました。第1回目ということでどれ
くらいの方が集まるのか不安でしたが、
参加者5人でスタートを切ることができ
ました。

さろんは、座ってできる簡単な体操や
歌を歌ったりしながら、わきあいあいと
楽しく活動することを目的にしていま
す。自由にゆったりと進めていきますの
で、普段のさろんに参加しづらいとい
った方でも気軽に参加していただくと
思います。

少しでも関心があるという方がいまし
たら、ひなたぼっこや、ひなたぼっこ周
辺の掲示板で次回開催日をお知らせいた
しますのでぜひご参加下さい。



みんなの伝言板



葉山オレンジカフェ

いざという時のために大切な家族のために今できること

- 日時** 7月8日(月) 10:00~11:30
- 会場** 仙台楽生園ユニットケア施設群内
喫茶レストラン「茶楽」(仙台市青葉区葉山町8-1)
- 参加費** 無料(どなたでも参加できます)
- お問合せ** 葉山地域包括支援センター
TEL: 022-273-4910



八幡 和 カフェ(認知症カフェ)

音楽がもたらす効果とは

- 日時** 7月18日(木) 13:30~15:00
- 会場** 彌勒院 2階 和室
(仙台市青葉区八幡1丁目4-19)
- 講師** 杜のホスピタルあおば 音楽療法士 渡邊望さん
- 参加費** 無料(コーヒー、紅茶、お菓子を用意します)
申し込み、予約は特にいりません。
- お問合せ** 国見地域包括支援センター
TEL: 022-727-8923



からだスッキリ 体操教室

椅子に座りながら介護予防体操を行います

- 日時** 7月17日(水) 10:00~11:00
- 会場** 国見五丁目町内会館(国見5丁目2-8)
- 参加費** 無料(どなたでも参加できます)
- 持ち物** 飲み物・タオル・運動しやすい服装・上靴
- お問合せ** 国見地域包括支援センター TEL: 022-727-8923

からだリフレッシュ 軽体操教室

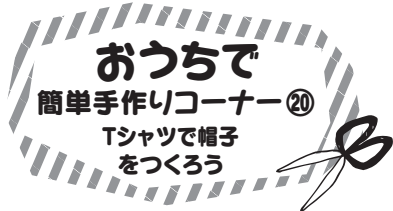
椅子に座りながら無理なく身体を動かします

- 日時** 7月19日(金) 14:00~15:30
- 会場** 国見中央町内会集会所(国見2丁目8-10)
- 参加費** 無料(どなたでも参加できます)
- 持ち物** 飲み物・タオル・運動しやすい服装・上靴
- お問合せ** 国見地域包括支援センター TEL: 022-727-8923

体操でいきいき身体作り教室

健康講話と椅子に座りながらの体操

- 日時** 7月26日(金) 9:45(受付)~11:00
- 会場** 国見町内会会館(国見6-8-11)
- 参加費** 無料(どなたでも参加できます)
- 持ち物** 飲み物・タオル・運動しやすい服装・上靴
- お問合せ** 国見地域包括支援センター TEL: 022-727-8923



《用意するもの》

- * お気に入りのTシャツ
(伸びているなど着なくなったものでOK)
- * 針と糸、ハサミなどのソーイングセット

6月に入り熱中症のニュースが聞こえてくるようになりました。

対策として水分補給や帽子の活用などがあげられます。そこでお気に入りのTシャツを帽子にしてみよう!と挑戦です。



1 Tシャツを縦半分に切り取り、筒状に縫い合わせる。



2 横半分の位置でねじる。



3 ねじった片方をひっくり返してもう片方にかぶせる。



4 2枚を合わせて、縁の始末をしたら完成。

* 作りたい大きさに合わせて裁断してください。Tシャツのサイズによっても変わります。

地域食堂 ひなたの夕ごはん

おとなも子どもも
おじいちゃんもおばあちゃんも
みんな夕食を食べるとたのしいね。

- * 毎週月曜日~金曜日の
17:00~19:00(土・日・祝日を除く)
- * 場所 ひなたぼっこホール (予約不要)
- * 1食 子ども(中学生以下)300円 大人500円
TEL 022-343-1340 ひなたぼっこ



ひなたくらぶ

小中学生にひなたぼっこホールを
無料開放しています♪

遊んでても勉強してもいいよ(放課後 18:00まで)

宿題をしても
いいよ♪

おやつやお弁当を
持ってきて食べても
いいよ♪



お問合せはひなたぼっこまで TEL 022-343-1340